



◇ 九大ライブラリの登録追加について

以下のライブラリの書き替えが完了し、利用できるようになりましたのでお知らせします。

登録番号	ID コード	内 容
125	C 2/YONJIS	複素係数 4 次代数方程式の解, Ferrari 法
126	C 2/YONJID	複素係数 4 次代数方程式の解, Ferrari 法
16	C 3/GAMMAD	ガンマ関数
17	C 3/PRESNL	一般化されたフレネル積分
22	C 3/DRPGMA	実変数ガンマ関数の逆数
15	D 1/ROMBER	誤差制御をした Romberg 法による数値積分
19	D 1/CGLQ	Gauss-Laguerre 積分公式の係数
35	G 5/KUNIRN	一様乱数発生のためのサブルーチン
60	G 6/MMRA	複数母集団に関する正規型多次元多重回帰分析
88	G 6/PCAQR	主成分分析 (QR 法)
162	G 6/FACEST	因子分析 因子負荷行列の推定
163	G 6/FACROT	因子分析 直交および斜交回転, 因子評点の推定
48	J 0/QDLIST	入力データの印刷
92	Y 1/RWS 3	対称中心の判定
95	Y 1/TRCL	格子の規約化と空間群記号向きかえ
96	Y 1/AFIU	原子構造因子の作表
97	Y 1/ROR 3	観測可能な反射の作成
98	Y 1/INCR	等傾法ワイセンベルグ法の一般的吸収補正
100	Y 1/OSFD	粉末回折線データ処理
106	Y 1/ZHFM	モンテカルロ/最適移行法
107	Y 1/RTE 2	R 因子図
111	Y 1/ANSF	異常分散の影響をとり除いた電子密度分布の計算
140	Y 1/ORTEP	結晶構造の立体作図
143	Y 1/EMAP	規格化構造因子によるフーリエ合成
149	Y 1/TANG	Tan 式による位相角決定
151	Y 1/ACAC	一般的吸収補正
40	Y 3/DA 0 3	乱雑な位相近似 (RPA)

登録 番号	ID コード	内 容
138	Y3/SHL4	j-j 結合殻模型におけるG-type 行列要素
166	Y3/VAR1	微積分方程式または積分方程式の変分原理による散乱境界条件解(1)
167	Y3/KNL1	生成座標方式による直交条件模型の積分核
64	Y4/AD05	CGTO についての分子積分
123	Y4/MVOUT	基準振動, 結果の印刷
124	Y4/MVFRS	最小二乗法による力の定数の改良

なお, Y4/AD05 は, 従来のコンプリートプログラムとしての使用の他に, サブルーチン形式として自動呼び出しの形でも使えるようになりました。資料は, プログラム相談室に備えてありますのでご利用ください。

◇ QDLIST の利用について

入力データの印刷（データのリストの保存や、パンチミス、桁ずれ、カードの順番の狂いなどを見つけるのに便利）をするプログラム、No.48, J0/QDLIST の書き替えが終わり、利用できるようになりました。利用については、呼び出し形式は従来と変わりませんが、以下の使用条件が付加されます。

1) 実行時、次の2つの DD文を追加する必要がある。

```
i) // [プロシジャステップ名.] FT90F001 DD DSN=&& ABC注1), UNIT=WORK,  
//                               DISP=(NEW, PASS), SPACE=(TRK, (10,10)),  
//                               DCB=(RECFM=FB, LRECL=80, BLKSIZE=800)
```

```
ii) // [プロシジャステップ名.] FT05F002 DD DSN=*. FT90F001,  
//                               DISP=(OLD, DELETE),  
//                               VOL=REF=*. FT90F001
```

注1) 一時データセット名を指定する。

2) データセット識別番号 90 は使用できない。

(例)

```
// EXEC FORTXCLG  
// FORT.SYSIN DD *  
// 

|           |
|-----------|
| ソース プログラム |
|-----------|

  
// GO.SYSIN DD *  
// 

|       |
|-------|
| デ - タ |
|-------|

  
// GO.FT90F001 DD DSN=&&AB, UNIT=WORK, DISP=(NEW, PASS),  
//                               SPACE=(TRK, (10,10)), DCB=(RECFM=FB,  
//                               LRECL=80, BLKSIZE=800)  
// GO.FT05F002 DD DSN=*. FT90F001, DISP=(OLD, DELETE),  
//                               VOL=REF=*. FT90F001  
//
```